

A1560 EF57-5+10・43系客車 急行「八甲田」基本8両セット	予価:27,800円(税別) JANコード:114346 カートン内入数:12
A1561 EF57-5+10・43系客車 急行「八甲田」増結4両セット	予価:13,000円(税別) JANコード:114353 カートン内入数:12
A1562 EF58-136+10・43系客車 急行「鳥海」基本8両セット	予価:27,800円(税別) JANコード:114360 カートン内入数:12
A1563 EF58-136+10・43系客車 急行「鳥海」増結7両セット	予価:25,000円(税別) JANコード:114377 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)																
実車	【A1560/A1561 EF57-5+10・43系客車 急行「八甲田」セット】	<p>東北本線の客車急行「八甲田」が上野～青森間に誕生したのは1961年10月で、1959年7月に登場していた盛岡～大鰐間の準急を引き継いで登場しました。旧型客車を使用したのは1979年までで、12系客車を経て1985年に14系客車化されました。首都圏と東北・北海道を結ぶ唯一の急行列車として急行列車として活躍していましたが、1993年12月に廃止となりました。1994年以降も臨時列車として運転されていましたが、1999年以降は時刻表から姿が消えました。</p> <p>当セットは旧型客車が使用され、寝台車が連結されなくなっていた1977年～1979年頃の編成で、荷物車(ワサフ)を組み込んだ編成が特徴でした。</p>															
	【A1562/A1563 EF58-136+10・43系客車 急行「鳥海」セット】	<p>1950年12月から上野～秋田間を奥羽本線経由で結ぶ夜行急行「鳥海」が登場しました。1965年からは上越・羽越線経由になり、新津への郵便・荷物輸送や出稼ぎ客などで賑わい、旧型客車を使用する急行としては遅くまで残っていましたが、1982年11月に寝台特急「出羽」に格上げとなり、上野～青森間の電車特急に転進しました。1985年3月は上野～秋田間と短縮され臨時へ格下げとなり1988年3月改正には廃止されました。しかし、1990年には上野～青森間の「あけぼの1,4号」が上越・羽越本線経由となり、再び夜行寝台特急の愛称として「鳥海」が復活しましたが、秋田新幹線が開業した1997年10月に愛称が「あけぼの」に戻ったため「鳥海」の愛称は消滅してしまいました。</p> <p>当セットは旧型客車が使用されていた1976年～1982年頃の編成で、パレット積み荷物車(スニ40・スニ41)を組み込んだ編成が特徴でした。水上～石打間は先頭にEF16が補機として連結されました。</p>															
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース客車列車シリーズの更なる充実。</li> <li>・往年の国鉄を代表する旧型客車急行列車をフル編成で製品化。</li> <li>・スニ40,スニ41,ワサフ8000,オユ10冷改車,スロ62等、多数の形式を新規製作。</li> <li>・スニ40,スニ41,ワサフ8000はドアが開閉出来ます。</li> <li>・客車は全車妻面の検査表記を印刷済み。</li> <li>・機関車,荷物車を除く各車に号車札を印刷。</li> <li>・寝台車,グリーン車のドア上の行灯に、「グリーン車」「A寝台」「B寝台」などの文字を印刷。</li> <li>・ヘッドライト点灯(EF58,EF16,EF57)。</li> <li>・テールライト点灯(スニ41,マニ60,オハネフ12,スハフ42,オユ10,ワサフ8000)。オハネフ12以外はON-OFFスイッチ付き。</li> <li>・足下が引き締まる黒染め車輪を採用。</li> </ul>																
A1560 A1561	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関車はEF57-5をセット。電気暖房仕様として、A1503とは作り分け。</li> <li>・編成</li> </ul>	 <p>←上野 ◇ ◇</p> <table border="1"> <tr> <td>EF57-5</td> <td>オユ10-2521</td> <td>ワサフ8516</td> <td>スハフ42-2135</td> <td>スロ62-2086</td> <td>スハ43-2635</td> <td>スハ43-2424</td> <td>ナハ11-2088</td> <td>ナハ11-2086</td> <td>スハ43-2346</td> <td>オハ47-2327</td> <td>スハフ42-2186</td> </tr> </table> <p>→ライト ←ライト ←ライト ←ライト →ライト モーター 細枠はA1560,太枠はA1561</p>	EF57-5	オユ10-2521	ワサフ8516	スハフ42-2135	スロ62-2086	スハ43-2635	スハ43-2424	ナハ11-2088	ナハ11-2086	スハ43-2346	オハ47-2327	スハフ42-2186			
EF57-5	オユ10-2521	ワサフ8516	スハフ42-2135	スロ62-2086	スハ43-2635	スハ43-2424	ナハ11-2088	ナハ11-2086	スハ43-2346	オハ47-2327	スハフ42-2186						
A1562 A1563	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関車は基本セットと増結セットそれぞれに入ります。</li> <li>基本セットには高崎線・上越線の牽引機EF58-136。新規部品により上越型を再現</li> <li>増結セットには水上～石打間で補機となったEF16-27。</li> <li>両セットを組み合わせる事により、上越線での勇姿を再現出来ます。</li> <li>・編成</li> </ul>	 <p>←上野 ◇ ◇ ◇ ◇</p> <table border="1"> <tr> <td>EF16-27</td> <td>EF58-136</td> <td>スニ41-2013</td> <td>スニ40-2041</td> <td>マニ60-2029</td> <td>オロネ10-2077</td> <td>オハネフ12-2097</td> <td>スハネ16-2259</td> <td>スロ62-2052</td> <td>オハ47-2252</td> <td>オハ46-2021</td> <td>オハ47-2053</td> <td>スハ43-2154</td> <td>オハ46-2662</td> <td>スハフ42-2232</td> </tr> </table> <p>→ライト ←ライト ←ライト →ライト →ライト →ライト モーター モーター 細枠はA1562,太枠はA1563</p>	EF16-27	EF58-136	スニ41-2013	スニ40-2041	マニ60-2029	オロネ10-2077	オハネフ12-2097	スハネ16-2259	スロ62-2052	オハ47-2252	オハ46-2021	オハ47-2053	スハ43-2154	オハ46-2662	スハフ42-2232
EF16-27	EF58-136	スニ41-2013	スニ40-2041	マニ60-2029	オロネ10-2077	オハネフ12-2097	スハネ16-2259	スロ62-2052	オハ47-2252	オハ46-2021	オハ47-2053	スハ43-2154	オハ46-2662	スハフ42-2232			
付属品	行先シール1枚																